

具体的取組3 制度の周知・相談機能の充実

指標

子育て関連の講座やイベントでのアンケートにおける満足度

目標値 70%以上

達成状況

- ・お母さんのほっとタイム及びノーバディーズパーフェクトプログラム参加者アンケートにおける満足度：100%
- ・子育てわいわい広場参加者アンケートにおける満足度 95%
- ・幼稚園・保育所（園）情報フェア参加者アンケートにおける満足度 91%

取組実績

- ・子育て情報誌の発行：4回
- ・子育てわいわい広場：1回
- ・お母さんのほっとタイム：7回
- ・幼稚園・保育所（園）情報フェア：1回



お母さんのほっとタイム 人気講座「和太鼓」

令和2年度の主な取組

- ・3ヶ月児健診時に子育て支援室により子育て支援事業の説明等を実施
- ・子育て情報誌を定期的に発行
- ・子育て支援ホームページを体系的に整備
- ・ノーバディーズ・パーフェクト・プログラム等の講座やイベントを開催
- ・発達障がいまたはその疑いのある児童を持つ保護者に対してペアレントトレーニングを開催し支援

具体的取組1 中学生の基礎学力定着支援

指標

学習支援事業に参加した生徒の学習意欲の向上や宿題、自主学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校

目標値 4校

達成状況 4校

取組実績

【旭ベーシックサポート事業】 登録者数166名  
区内中学校の空き教室等を活用して、家庭学習等が不十分で学習の支援等が必要な生徒に対し、支援員による宿題・復習サポートを実施し、自主学習習慣を定着させるとともに、基礎学力の向上を図る全中学校で実施

【旭塾】 登録者数 66名  
学力向上をめざし、塾助成制度を活用した民間事業者との協定事業として、専用教材を活用し小学校の教育課程からの復習等、つまづきのある生徒の基礎学力に特化した学習を実施



旭塾 募集チラシ

令和2年度の主な取組

- ・「旭ベーシックサポート事業」を継続して実施
- ・「旭塾」を継続して実施

具体的取組2 小学生の学力向上支援

指 標

学習支援事業に参加した児童の学習意欲の向上や学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校

目標値 10校



達成状況 9校

取組実績

【学力アップアシスト事業】 10小学校中9小学校で実施 登録者数956名  
放課後の空き教室を活用して、指導員を区内全小学校に配置し、单元ごとに作成した補修プリント学習を中心に繰り返し実施し、児童の学習習慣の定着、つまづきの解消および学力向上をめざす

【児童の学力向上サポート事業】 全10校の第4・5学年で実施 対象者数1,267名  
授業中に、各单元が終了するごとに基本問題で構成したテスト(学力分析機能付き单元テスト)を対象とする学年の児童に実施し、児童個人への理解度を把握し、家庭と連携した対策を図り、基礎学力の定着と学力の底上げを図る



学力分析機能付き  
单元テスト



課題や改善策

【課題】

指導員を確保できず事業が実施できなかった学校への対応策を検討する

【改善策】

学校と区役所が連携して指導員の確保に努めるとともに、区の広報紙等を活用して事業を周知

令和2年度の主な取組

- ・「学力アップアシスト事業」を継続実施
- ・「児童の学力向上サポート事業」を継続実施

11

具体的取組3 小学生の体力・運動能力向上支援

指 標

体力・運動能力向上支援事業に参加した児童の運動能力・体力の向上について、成果があったと感じる学校

目標値 6校以上



達成状況 9校

取組実績

区内小学校の対象とする学年で、走り方、跳び方、投げ方等や運動を楽しむための専門的な技術を持つインストラクターによる出前授業を行い、児童の体力および運動能力向上を目指す「児童の運動能力向上サポート事業」を実施。

10校中9校で実施 延べ1,267名が参加



城北小学校 走り方



高殿小学校 ダブルダッチ

令和2年度の主な取組

「児童の運動能力向上サポート事業」を継続して実施

12

## 具体的取組 4 子どもがたくましく生きる力をつける取組

## 指 標

あさひ学び舎事業に参加した中学生の  
高等学校等への進学率

目標値 90%



達成状況 100%

## 取組実績

- ・参加登録者数  
中学1年生7名、2年生6名、3年生13名 計26名  
高校1年生3名、2年生9名 計12名 合計38名（参加登録定員40名）
- ・学習支援84回  
調理実習11回（中・高生）、コミュニケーション能力向上講座11回（中学生）  
生活力開発支援（高校生）6回、課外活動2回（中・高生）
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止による学校等の休業により、3月一部事業見送り

## 令和2年度の主な取組

- ・様々な家庭要因により、学習・生活習慣が十分身につけていない中学生に対し、家族以外の人達とふれあい、のびのびと学習できる居場所を提供
- ・学習支援サポーターによる宿題復習サポートを学年別に、集団及び個別で実施
- ・栄養学等や自炊する力をつけるための調理実習と、参加型・ワークショップ形式の学習や討論形式のプログラムを開催
- ・あさひ学び舎卒業生に対して、自習室を提供し中学生と同日程で学習・相談支援を実施  
土曜日に学習・相談支援を実施

13

## 具体的取組 5 子どもの自立心を育むための支援

## 指 標

子どもの自立心を育むための  
事業参加者の満足度

目標値 70%以上



達成状況 87.5%

## 取組実績

- ・製造業・音楽家・薬剤師・美容師・農業に関する5講座を開催 参加者数：延36名
- ・3月実施予定の食品加工業の見学体験は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止

## 令和2年度の主な取組

- ・親から十分な情操教育を受けられず、将来を生き抜く力を継承できない中学・高校生に対し、様々な職業人と直に接し、それぞれの持つ職業観や実際の職場環境に触れさせることにより、自立心や自尊心、自己肯定感を育ませ、自らの将来像を考える力、生き抜く力を醸成させることを目的として「あさひ学び舎事業」と連携し、下の取り組みを実施
- ・各種職業従事者を招いて講話及び体験講座
- ・区内企業等の協力による職場・施設等見学

14

具体的取組 6 こども食堂における学習等支援

指 標

子ども食堂において学習できる環境が整い、  
学習・生活習慣がついたと感じる運営者の  
割合

目標値 60%以上



達成状況 75%

取組実績

- ・ネットワーク会議の開催： 6回
- ・学習支援員の派遣： 4箇所
- ・体験学習： 1箇所を実施
- ・里親シンポジウムにてパネル展示と子ども食堂開設： 1回
- ・教員採用にかかる加点制度ボランティア： 1人



子ども食堂は区内8か所で開催

令和2年度の主な取組

子どもの居場所を提供している区内の「子ども食堂」に対し、以下の支援を実施  
なお、子ども食堂ネットワーク会議を開催し、各運営主体と子どものニーズを踏まえて内容を決定

- ・学習・生活習慣を指導する支援員の派遣
- ・子ども食堂が企画する子どもの自己肯定感としっかりと生き抜く力を育むための食育等の体験学習への講師派遣
- ・運営事業者(新規立ち上げ含む)に対して運営に関するアドバイス・講習会等コーディネーターの派遣
- ・学習支援に必要な教材等の配備